

◆ Yokoso Obara Linkai

Take Free [0円]

おばらのじかん

— 第26号 —

2022 Summer & Autumn

巻頭
特集

おばらの遊べるスポットをご紹介します

おばらの遊び場

遊びつくそう！

【古民家が劇場に!】

【おかえりなさいオバラっ子】

【マンガイカくんキンちゃんの小原日記】

【小原いろいろ情報】



小原人集まれ! 「おぼちゅう卒」

www.facebook.com/obachuu

おぼちゅう
以外でもOK

おぼらの遊び場

山里おぼらの遊び場は、山や川などの自然もあり、トレーニングセンターなどの施設や公園、自主グループが行っているものなど様々にあります。ぜひ、あなたの遊び場を見つけてください。



大福魚苑(魚つかみ取り)

夏シーズンのみ(要予約)



西村自然農園



小原福祉センター
ふくしの里の公園



中部小学校裏の水晶山

次ページ記事あり



寄ってカフェ&花さんぽ
(大平児童館)

毎月3週目土曜日開催



四季桜公園(小原町)



ぴよぴよサロジ(小原交流館)

(未就園児専用)



小原交流館公園



小原ふれあい公園



標高最高地点
西山(712.4m)



緑の公園・
小原トレーニングセンター

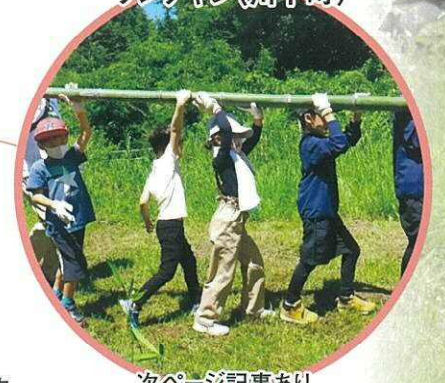
競技場の個人利用の使用料、
1回大人100円、小人(中学生以下)50円
団体、全面4,200円より
豊田市スポーツ施設利用システムにて予約

- 有料遊び場
- 無料遊び場



ファームイン木&木

田舎塾(要予約)



ワンチャレ(川下町)

次ページ記事あり



釣り(矢作川)

鮎釣りは遊漁券が必要になります



ワンダーチャレンジアカデミー (ワンチャレ)



最近、川下町に突如として色鮮やかなパネルが並んだのをご存じでしょうか？

こちらを仕掛けたのは、「自然体験スクール × 地方創生」をテーマに開催されるワンダーチャレンジアカデミー(以下ワンチャレ)を主催する岡田鉄平さん。岡田さんは、本業の認可保育園の運営マネージャーをしながら月に2回程ワンチャレを開催している。ワンチャレでは、流しそうめん、アート体験、演奏会など、毎回違った様々なメインイベントを軸に、川遊び、飯ごう炊はん、山遊びを存分に楽しめる。



まずは開けたフィールドに集合し、子どもチームと大人チームに分かれて自己紹介やウォーミングアップ。その後、その時々イベントに沿ってトンカチャのこぎ



輝かせて思い思いの遊びに向け駆け出していく。中でも人気なのは、山の斜面に生える木々に張られたロープを伝っていく山登り。ぐんぐんと登って行ってしまうお兄ちゃんに憧れ、恐る恐る



後を追う小さな子ども達。途中で登り方や降り方が分からなくなり「助けて！」とあきらめてしまう我が子を、普段ならすぐに助けしてしまおう親御さんも、安全を確認したスタッフに諭され、ここでは子どもを信じてじっと見守る。すると、突如覚悟を決めた歩をぐっと踏み出し、みるみるつべんまで登ってしまつた。そして振り返って見せた達成感溢れるドヤ顔は、親にとつてかけがえの無い成長を感じる瞬間となる。

五感をフルに使い、自然の中でダイナミックに遊ぶ中で子ども達は、異年齢児との関わりで社会性を学び、自然を通じて「自分で自分の身を守る力」を育む。また、大人達も今までは違った関係の中だからこそ、その気付きや学びの中で心に余裕が生まれ、子ども達を褒めたり、助けたりする事が出来るようになっていくのだ。テーマは「大家族」！※大家族とは、多家族で交流し、「心の余白」を作りながら、家族を育てる居心地の良いコミュニティ。ワンチャレを始めたきっかけは、コロナ禍での子どもたちのストレス。子どもが思い切り遊べる場や時間もなく、親も心の余裕がない状況から、子どもへの直接的なアプローチでなく、親の「心の余白」を作ることが、親子関係や子どもの情緒の安定につながることに気

りなどを使って様々な物を自分たちで作り上げていく。子ども達は親だけでなく様々な大人に囲まれて、道具の使い方を教えてもらいながら集中して作業を進めていく。どんなに小さな子だって「やってみよう」と言えばここでは受け入れられ安心してチャレンジしているのが自然と作り出されているのだ。



付き、孤育て(子育て)から、人をつなぐ場をつくることで、まちで子育てできる「共育」環境をつくりたいと、たまたまご縁があった川下町で山、土地、畑、田んぼを借りて2021年より活動を開始。



今まで豊田をはじめ、名古屋、長久手、みよし等からのべ400名、70家族程が参加され、リーダーになる家族が非常に多いそう。活動拠点周辺に住む方々との繋がりも大切にされ、食材には小原の卵を使用し、地域の方とも農体験で交流する



など、地域にも目を向ける。「この活動により、都心と地方をつなぎ、小原への移住に繋がってくれたら嬉しい」と話す岡田さん。異年齢、他地域交流の機会というものはなかなか少ないこのご時世、是非このワンダーな体験と一緒に楽しんでみませんか？

土日不定期開催：メール wca.toyota@gmail.com



永太郎町「水晶山」!?



和紙のふるさとに車を停め、小道から10分程登った場所が、昔から水晶山と呼ばれていました。今回子供たちと一緒に水晶山に登ってきました。スコップとバケツを持って

登り到着すると早速掘り始めました。初めて来た息子はみんなが何をしているかわからない様子でしたが、落ちていた水晶を見つけた時は、「あったよー」と目をキラキラさせ、喜んで見せてくれました。水晶に詳しい人と一緒に登ったので、「これは水晶とは別の石だよ。これはけむり水晶といって珍しい水晶だよ。」と教えてもらい夢中になって発掘していました。行き帰りの道中もちようちやカブト虫が見られたりと、自然とおばらを満喫できるスポットです。息子も「また来た方がいいにしよう?」と何度でも楽しめそうです。ぜひ、ご家族でおばらの自然を楽しんでみてください。



古民家が劇場に!

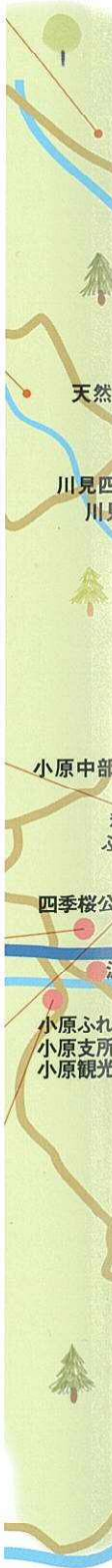


10月15日、16日に小原地区の大ヶ蔵連町にたすむ推定築420年の古民家を使った演劇公演がおこなわれました。企画の主宰・舞台監督を務めたのは小原出身でこの古民家の持ち主のお孫さんでもある瀬口未央さん。劇は、同じく小原出身の

2列目の左が太田竜次郎さん、中央が瀬口未央さん
太田竜次郎さん(劇団エンジン)がこの家から着想を広げたオリジナル作品で、3姉妹の末っ子が美家に帰ってくるころから始まります。「ただいま」と演者が玄関から入ってくると、観客は古民家のなかで、あたかも透明人間になったかのような感覚で、劇が進行していきます。セットでない本当の古民家で演じることで、リアルな新しい感覚の演劇に感じられ、非常に面白く可能性を感じました。次回作を楽しみにしたいと思います。



お茶の間で日常のような演劇が繰り広げられる





素敵にリフォームされたリビング(施工:マルズ建設株)

引越したきっかけを聞くと、一番は、藍さんがお母さんの経営している和菓舗のお店「小原庵」を継ごうかなと思ったこと。お母さんも高齢になってきたし、田舎に住みたかったこともあり、実家のある小原に戻ることになったそうです。

旦那さんの通勤は大丈夫なんでしょうか?と聞くと、「通勤1時間かけて通つても大丈夫です」と藍さん。「まあ慣れました」と正仁さんは笑顔で答えてくれました。

古民家をなぜ選んだかと聞くと、「古い家を建てようと思つても建てられないし、受け継がれてきた古民家を直して住みたいな」と思つていたので、新しい家を建てることはあまり魅力的に感じなかったそうです。

田舎に住んでよかったことを聞くと、いろいろあるそうで、静かだし緑がいっぱいで朝も夕方方も気持ちが良い。そして何よりも実家に近い(笑)。

藍さんはお母さんと小原庵を切り盛りして、ゆくゆくは藍さんが継いでいくことになるそうです。小原の名店が継承されていくのは嬉しい限りです。今後の小原庵の展開も楽しみます。

T.S

MI



おかえりなさいオバラっ子
実家を継ぐために戻ってきました。

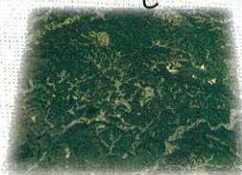
人の杉田久女の句碑のあるあたりに、古民家を素敵にリノベーションした中村さんご夫婦のお宅があります。お二人のお子さんは巣立ちされ、現在は一人暮らし。奥さんの藍さんは、小原庵と小原窯の娘さん。今年の春に小原へUターンしてきました。



小原 あれこれ!?
おばらの地名

みなさん『おばら』の名前の由来知ってますか?小原村は戦国期の時代には三河国加茂郡小原村と言われている。

『おばら』は小さな開墾地という意味の小墾(オバル)がなまって『おばら』となったという話があります。オは山尾根の『尾(オ)』。バラは野原の『原(ハラ)』と開墾(かいこん)の『墾(ハル)』を兼ね、山里の地を表現した地名と推測されます。



おばらの地名と読み方が難しい地区もありますよ。

- 苜萱(むげん)かるかや
- 川見(かわみ)せんみ
- 乙ヶ林(おつかばやし)
- 百月(ももつき)どつつき
- 樽俣(づんまいた)
- 日面(ひおも)
- 李(り)すもも

李の地区の由来は大沢川沿岸の黒雲母花こう岩が李石と呼ばれており、そこから名付けられました。

自分が住んでいる地名の由来も知らせてみるとおもしろいですね。

MI

中 小原いろいろ情報

『11月12日(土)〜30日(水)』
小原四季桜まつり
(小原地区)
12日(土)・13日(日) オープニングイベント。地歌舞伎や和紙ふる大鼓。
19日(土)・20日(日)ファミリーデイズ。ピアノコンサートやアニメシキザクラヒーローショーを開催。
詳しくは小原観光協会まで



『11月19日(土) 20日(日)』
9時〜16時
豊田小原和紙工芸作家工房めぐり(小原地区)
工房案内所・豊田市小原和紙のふるさと駐車場にて案内。

ご自身のお車で各工房を訪問して工芸作家さんと交流していただきます。

おばら地区の物件を探すなら!

豊田市 空き家バンク 検索

www.city.toyota.aichi.jp/akiya/

小原の情報ページ
『おばちゅう卒』是非登録してね!
www.facebook.com/obachuu

STAFF 小原白宇感 編集後記

小原の魅力を感じ、それを発信して下さる方が実は外にも中にもたくさんいらっしゃる! これからもその方々と一緒に、小原の魅力発見&発掘していきたいです!

おばらは歴史も長く、まだまだ知らない魅力がたくさんあることを発見しました。これからも、引き継いできた文化や新しいおばらを探検して、発信していきたいです

私が子供の頃には森の中にも川にも遊ぶ場所がたくさんありました。今は、危険制限されていました。多少危険でない子供も成長もしない気もするが事故がおこるのも怖い。難しい時代になってる気がしました。

取材編集・委員募集~!
ようこそおばら委員会では編集に関わっていただける方を募集しております。年1回~2回程度の取材です。詳しくは下記までお問い合わせください。

Y.S

MI

T.S